



**ベンチャー企業等への投資枠新設について**  
～ベンチャー投資を通じた新しいビジネスモデルの確立～

2017年9月28日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（社長：金杉 恭三）は、ベンチャー企業等を対象とした投資枠を新設しました。高度な技術・ノウハウを有するベンチャー企業等への機動的な投資を通じて、新たな付加価値を生み出す特色あるビジネスモデルの構築を目指します。

**1. 背景と目的**

当社は「特色ある個性豊かな損害保険会社」を目指し、テレマティクス技術の一層の高度化やIoT(Internet of Things：モノのインターネット)領域における保険サービス拡充、AI（人工知能）やICT（情報通信技術）を活用した「新規事業の創出」・「新たなマーケットの開拓」・「働き方改革」に取り組んでいます。

これらの取り組みをより積極的に進めていくために、総額100億円の投資枠を新設し、先進的な事業を展開している国内外のベンチャー企業等にスピード感ある投資を行います。

当社の経営リソースにベンチャー企業等のユニークな発想や高い技術を組み合わせ、新たなイノベーションを創出することにより、持続的成長と企業価値の向上、さらにはお客さま満足度の高いサービスの開発に取り組んでいきます。

**2. 投資枠の概要**

投資枠	100億円
設定期間	2017年9月～2022年3月
投資対象	当社の成長・効率化に資する技術・ノウハウを有するベンチャー企業等やそれらベンチャー企業等の情報を持つファンド等

以上